

# 令和 5 年度事業報告書

自 令和 5 年 4 月 1 日  
至 令和 6 年 3 月 31 日

## I. 概況

本年度はコロナが第 5 類に移行し社会生活は落ち着きを徐々に取り戻せたが、海外ではウクライナ侵攻は長期化し、ハマスへの報復にイスラエルのガザ侵攻が始まり中近東の情勢は緊張感の中にある。また隣国の中国・北朝鮮も予断を許さず、世界中が紛争に巻き込まれている。日本の円安は日に日に高まり物価高に拍車をかけている。

正月には能登半島地震が起き毎年自然災害による悲しい知らせが続きます。

法人会では、平戸くんちつんの一で祭りイベント会場にて「税金クイズと税のパネル展」を開催し、多数の来場者をお迎えすることができましたことは無上の喜びでした。会場準備から接待にご奉仕頂きました平戸税務署担当官、役員、青年・女性部会の皆様に厚く御礼申し上げます。

また、小学校のご協力により「租税教室」を 10 校開催いたしました。児童の皆様は活発な発言をされ、講師の皆様も説明に創意工夫され教室が一体となり楽しい時間を共有しました。「絵葉書コンクール」も、優秀な作品の応募があり大変有難く選定に悩まされました。作品は平戸税務署に掲示させていただいております。

これらの事業を通して法人会の目的である納税知識の普及に大きく貢献しました。

もう一つの公益事業の柱である地域社会貢献活動では、例年通り各支部独自の企画により公共施設等を中心に清掃活動を行い、花苗を寄贈しました。

組織の充実・強化の会員増強につきましては、厳しい経済状況の中加入勧奨も難しい中 9 社の入会がありました。今後とも加入勧奨に会員の皆様方のご支援、ご協力を賜われますようお願い申し上げます。また、個人の方も賛助会員となられますので、当会の趣旨にご賛同される方の入会を推進してまいります。

研修活動では、久しぶりに記念講演会を開催し、平戸税務署のご協力により決算期別法人説明会、年調説明会、電子帳簿保存法について支部研修会を開催する事ができました。平戸税務署長様をはじめ担当係官様にはご多忙の中にも講師を務めていただきお礼申し上げます。

福利厚生事業につきましては、委託企業 3 社にて会員企業の福利厚生の充実に努めました。今後とも推進担当者をご活用頂きますようお願い申し上げます。

## II. 主な事業報告

### 1. 税知識の普及を目的とする事業

#### (1) 法人税決算期別説明会

法人会が主催し、平戸税務署管内の全法人を対象とし、税制改正事項や決算手

続を行うに当たっての留意点等を説明し、適正な法人税等の申告が行われることを目的として実施した。講師は平戸税務署田古里上席調査官並びに宮原上席調査官が努め、「会社の申告と決算の実務」「税制改正のあらまし」を配付した。

全法連 HP からのオンライン視聴も開始した。

(2) 消費税並びに電子帳簿保存法説明会

令和 6 年 1 月より改正される「電子帳簿保存法制度」について管内の全法人並びに個人を対象に、平戸税務署大橋統括官が講師となり説明会を開催した。

(3) 年末調整説明会

管内の全法人並びに個人を対象に、年末調整説明会を開催した。講師には平戸税務署の担当官を 2 名迎え、「わかりやすい年末調整実務のポイント」「源泉所得税実務のポイント」を配付し、実施した。全法連 HP からのオンライン視聴も開始した。

(4) 支部税務研修会

平戸税務署管内の経営者を対象に、佐々支部では平戸税務署大橋統括官が、「スマホ申告」「電子帳簿保存法」について、松浦支部では九州教具グループ代表船橋修一氏を迎え「地域の会社だからできる SDG s による価値創造」についてをテーマに研修会を開催した。

(5) 租税教室

租税の果たしている役割を児童の頃から教え、正しい知識のもとに納税者としての成長を期待する為、平戸税務署管内小学校 10 小学校の 6 年生児童を対象に税の大切さを感じてもらうことを目的として租税教室を実施した。

## 2. 納税意識の高揚を目的とする事業

(1) 税に関する絵はがきコンクール

「税を考える週間」行事の一環として、国税庁の後援を受け、平戸税務署管内の小学 6 年生を対象に税をテーマに絵はがきの応募を行い審査・表彰を実施した。

(2) ホームページ・広報紙による税関連情報の発信

ホームページでは、各種研修会、講習会、講演会、セミナー等の開催要項を掲載するとともにリンク集を利用して適宜必要な税に関する情報を提供した。

全法連広報紙「ほうじん」年 4 回、当会広報紙「法人会だより」年 1 回、「法人会ニュース」年 5 回、会員へ配布した他、公共機関等において広く配布した。

税制、経営、政治、健康、文化教養等多岐にわたる内容で、インターネット・オンデマンドサービスを配信し、いつでも、どこでも、だれでもが研修できる環境を提供した。

## 3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

(1) 税制改正要望運動

全法連、県連と連携して税制改正要望を取りまとめ、国会、地方自治体、地

方議会に提言を行った。

(2) 全国大会

全国の経営者が群馬に集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに議論を行った。

(3) 全国青年の集い

全国の青年経営者が山形に集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに議論を行った。

(4) 女性フォーラム

全国の女性経営者が愛媛静岡に集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに議論を行った。

4. 地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 支部社会貢献活動

地域とともに歩み、地域に密着した社会貢献活動を実施することを目的として、7支部において、清掃活動、花苗・図書の寄贈を実施した。

5. 会員の企業保全に資する事業及び関連団体からの事務受託

(1) 関連する他団体からの事務受託を行った。

6. 会員の福利厚生等に資する事業及び会員の交流に資するための事業

(1) 経営者大型保障制度の普及推進を図った

①企業保障定期点検活動

②紹介運動「ビッグハートネットワーク」

③法人会Jスマイル運動

(2) ビジネスガードの普及推進を図った。

(3) がん保険制度の普及推進を図った。

(4) 各種会合に付随する懇談会を実施した。

(5) 青年部会による視察研修を実施した。

(6) 女性部会による視察研修を実施した。

# 付 属 明 細 書

## 事 業 実 施 状 況

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

### I 組織関係

#### 1. 会員の増減

支部	R5 3/31	加入	退会	増減	R6 3/31	対象法人数	加入率
平 戸	121	0	1	-1	120	250	48.0%
松 浦	97	4	5	-1	96	250	38.4%
佐 々	55	4	2	2	57	174	32.8%
田 平	42	1	0	1	43	95	45.3%
生 月	30	0	0	0	30	48	62.5%
福 島	10	0	0	0	10	24	41.2%
鷹 島	22	0	0	0	22	30	73.3%
合計	377	9	8	1	378	845	44.7%

退会理由 廃業・休業 2社 移転2社 会社都合 4社

#### 2. 期末会員数の推移

	対象法人数	会員数	加入率
平成2年3月31日	972社	685社	70.5%
平成3年3月31日	1,009社	742社	73.5%
平成4年3月31日	1,090社	764社	70.1%
平成5年3月31日	1,133社	787社	69.5%
平成6年3月31日	1,158社	815社	70.4%
平成7年3月31日	1,202社	827社	68.8%
平成8年3月31日	1,182社	830社	70.2%
平成9年3月31日	1,182社	840社	71.1%
平成10年3月31日	1,198社	876社	73.1%
平成11年3月31日	1,232社	862社	70.0%
平成12年3月31日	1,238社	868社	69.2%
平成13年3月31日	1,253社	868社	69.3%
平成14年3月31日	1,263社	846社	67.0%
平成15年3月31日	1,275社	837社	65.6%
平成16年3月31日	1,296社	823社	63.5%
平成17年3月31日	1,297社	808社	62.3%
平成18年3月31日	1,188社	716社	60.3%
平成19年3月31日	1,116社	608社	54.5%
平成20年3月31日	1,105社	587社	53.1%
平成21年3月31日	1,100社	549社	49.9%
平成22年3月31日	1,020社	525社	51.5%
平成23年3月31日	884社	454社	51.4%
平成24年3月31日	861社	459社	53.3%
平成25年3月31日	866社	450社	52.0%
平成26年3月31日	856社	438社	51.2%
平成27年3月31日	857社	430社	50.2%
平成28年3月31日	885社	445社	50.3%
平成29年3月31日	885社	438社	49.5%
平成30年3月31日	898社	430社	47.9%
平成31年3月31日	899社	416社	46.3%
令和2年3月31日	832社	409社	49.2%
令和3年3月31日	835社	402社	48.1%
令和4年3月31日	845社	386社	45.7%

### 3. 会員増強

#### (1) 会議の開催状況

開催月日	参加人員	会議等の名称	主要議題等
R5. 5. 15	21名	第32回理事会	会員の加入勧奨・役員1社運動
R5. 9. 20	32名	第33回理事会	会員の加入勧奨実績・今後の取組
R6. 3. 18	21名	第34回理事会	会員の加入勧奨実績・今後の取組

※ 支部においても随時支部役員会にて協議した。

#### (1) 青年・女性部会会員数

部会	項目	加入数	退会数	令和6年3月31日現在
	5年3月31日			
青年部会	35名	1名	1名	35名
女性部会	21名	5名	6名	20名

## II. 研修関係

#### (1) 研修会の開催

##### イ 税務研修会

年調説明会	R5. 11. 8	平戸文化センターC会議室 平戸税務署 上席国税調査官 宮原慎也氏
決算法人説明会	R5. 5. 22	平戸市未来創造館 平戸税務署 上席国税調査官 田古里慎也氏
	R5. 9. 21	平戸文化センターC会議室
	R6. 1. 22	平戸税務署 上席国税調査官 宮原慎也氏

##### ロ 支部・部会等研修会（公開セミナー）

松浦支部	R5. 11. 7	松浦シティホテル 九州教具グループ 代表 船橋修一氏 「地域の会社だからSDGsによる価値創造」
佐々支部	R5. 11. 28	佐々町商工会館 平戸税務署 大橋功統括国税調査官 「電子帳簿保存法について」

#### (2) その他の研修活動

##### 役員研修会

### Ⅲ. 税制関係

#### (1) 税制改正要望

令和6年税制改正要望事項のとりまとめ

陳情要望実施活動 衆議院議員 金子容三氏  
平戸市長 黒田成彦氏  
松浦市長 友田吉泰氏  
平戸市議会議長 松本正治氏

#### (2) その他の税制活動

税制改正のあらましの配布

### Ⅳ. 社会貢献活動

#### i 税の啓発活動

##### ① 税の絵ハガキコンクール

主催 公益社団法人平戸法人会女性部会

後援 国税庁

応募小学校 平戸市立津吉小学校 平戸市立志々伎小学校

平戸市立野子小学校 佐々町立佐々小学校

表彰 平戸税務署署長賞 平戸法人会会長賞 女性部会部会長賞

優秀賞6名 入賞10名 図書カードと参加賞贈呈

##### ② 租税教室

主催 公益社団法人平戸法人会公益事業推進委員会

後援 平戸市並びに松浦市租税教育推進協議会・平戸税務署

令和5年度租税教室担当小学校

担当	小学校名	講師	児童数	開催日
青年部会	平戸市立山田小学校	坂野 雄紀	10名	令和5年6月15日(木)
青年部会	平戸市立田平東小学校	長谷 学	16名	令和5年6月21日(水)
青年部会	平戸市立津吉小学校	大村 謙吾	21名	令和5年6月22日(木)
青年部会	松浦市立御厨小学校	日高 雅之	23名	令和5年6月23日(金)
青年部会	平戸市立志々伎小学校	福田 竜也	10名	令和5年6月28日(水)
佐々支部	佐々町立佐々小学校	末岡 誠二	68名	令和5年6月30日(金)
女性部会	平戸市立生月小学校	寺山 康子	12名	令和5年7月11日(火)
青年部会	平戸市立野子小学校	井芹 裕貴	12名	令和5年7月12日(水)
青年部会	平戸市立根獅子小学校	中村 尚広	10名	令和5年7月19日(水)
松浦支部	松浦市今福小学校	高橋 耕司	19名	令和5年12月21日(木)

ボランティア・寄贈活動

支 部	実 施 日	事 業 内 容	参加者	共催団体
平 戸	12月19日	川内峠清掃	36	
松 浦	7月19日	調川道路公園 草刈り ゴミ拾い	42	
佐 々	11月28日	皿山公園の清掃 草刈り ゴミ拾い	28	佐々町商工会 女性部
田 平	10月20日	一六海岸周辺一帯の清掃	31	平戸市商工会女性部
生 月	11月20日	「海の広場」周辺一帯の清掃	36	平戸市生月建設業協会 平戸市商工会女性部
福 島	11月8日	仏崎荷揚場付近一帯清掃	15	松浦市福鷹商工会
	11月12日	花いっぱい運動 各団体へ花苗寄贈	3	
鷹 島	10月24日	鷹島大橋幹線道路清掃並びに花植え	32	松浦市福鷹商工会 まつうら観光物産協会

V. 広報関係

(1) 広報誌の発行

法人会だより 令和6年3月 1000部発行  
 法人会ニュース 4月、6月、7月、10月、12月発行  
 ほうじんの配布 春 夏 秋 新年号 年4回 全会員

(2) ホームページによる情報発信

諸資料の配布

資料名	配付月	配付先
ほうじん（全法連機関紙）	年4回	全会員
法人会だより	年1回	全会員
法人会ニュース	年5回	全会員
税制改正のあらまし（速報版）	6月	全会員
税制改正のあらまし	7月	全会員
会社の決算・申告の実務	7月	全会員
会社取引をめぐる税務 Q&A	10月	全会員
わかりやすい年末調整のポイント	10月	全会員・研修参加者
所得税実務のポイント	12月	全会員・研修参加者
役員のための確定申告実務ポイント	2月	全会員
主要税法取扱便覧	5月	研修参加者

## VI. 厚生関係

### 福利厚生制度

単位会名	大型保障制度加入社	加入率	役員加入者	加入率
長崎	988社	27.4%	38	70.3%
諫早大村	230社	23.5%	25	73.5%
佐世保	400社	22.3%	35	72.9%
島原	234社	37.6%	20	74.4%
平戸	90社	23.3%	14	70.6%
五島	77社	24.3%	14	60.8%
壱岐	102社	29.9%	14	90.3%
対馬	32社	13.8%	11	78.5%

## VII. 青年部会関係

### 福岡局連青連協合同研修会

日時：令和5年4月21日

研修先：福岡市 ホテルマリターレ創世

### 全国青年の集い山形大会

日時：令和5年11月9日・10日

会場：やまぎん県民ホール

### 青年部会親善ソフトバレーボール試合

日時：令和5年11月14日

会場：平戸文化センター大ホール

## VIII. 女性部会関係

### 全国女性フォーラム愛媛大会

日時：令和5年4月13日

会場：アイテム愛媛

### 女性部会視察研修

日時：令和5年11月13日

研修先：松浦市御厨町 稲沢鐵工



## IX. 諸議会関係

### (1) 通常総会

開催日 令和5年6月6日

会場 平戸文化センター中ホール

### (2) 理事会・委員会

#### イ 理事会

第32回理事会	R5. 5. 15	平戸文化センター	総会について	出席21名
第33回理事会	R5. 9. 20	平戸海上ホテル	事業活動内容について	出席32名
第34回理事会	R5. 3. 13	平戸文化センター	事業計画・予算審議	出席21名

#### ロ 委員会

福利厚生事業委員会	R5. 11. 21	ホテル彩陽	福利厚生制度について	出席22名
-----------	------------	-------	------------	-------

### (3) 出席した会議等

全国女性フォーラム愛媛大会	R5. 4. 13	アイテム愛媛	出席3名
九北連青連協役員会・租税教室研修	R5. 4. 21	福岡 ホテルマリターレ創世	出席2名
平戸市租税教育推進協議会	R5. 5. 15	平戸市役所	出席1名
松浦市租税教育推進協議会	R5. 5. 22	松浦市役所	出席1名
長崎県連第1回理事会	R5. 6. 7	ホテルニュー長崎	出席2名
長崎県法人会連合会定時総会	R5. 6. 7	ホテルニュー長崎	出席6名
平戸税務署管内代表者懇話会	R5. 6. 14	佐々町商工会館	出席2名
県連青連協 定時連絡協議会	R5. 6. 21	ホテルニュー長崎	出席2名
県連女連協 定時連絡協議会	R5. 7. 14	ホテルニュー長崎	出席3名
長崎県連第1回広報委員会	R5. 8. 1	長崎法人会事務局	出席1名
長崎県連第1回総務委員会	R5. 8. 17	ホテルニュー長崎	出席1名
長崎県連第1回組織委員会	R5. 8. 22	長崎市 坂本屋	出席1名
第12回九北連会員総会	R5. 8. 25	福岡市 ソラリア西鉄ホテル	出席4名
長崎県連第1回厚生委員会	R5. 8. 30	ホテルニュー長崎	出席2名
長崎県連事業研修委員会	R5. 9. 5	長崎市 橋本	出席1名
県内事務局長会議	R5. 9. 26	ホテルニュー長崎	出席1名
法人会全国大会(群馬大会)	R5. 10. 18	高崎芸術劇場	出席2名
全国青年の集い山形大会	R5. 11. 9-10	やまぎん県民ホール	出席4名
新年賀詞交歓会	R6. 1. 8	平戸文化センター大ホール	出席3名
県内事務局長会議	R6. 1. 19	坂本屋	出席1名
長崎県公益法人説明会	R6. 2. 21	長崎県庁	出席1名
長崎県連第2回広報委員会	R6. 2. 27	法人会事務局	出席1名
長崎県連第2回組織委員会	R6. 3. 7	セントラルホテル佐世保	出席1名
長崎県連第2回厚生委員会	R6. 3. 11	ホテルニュー長崎	出席2名
長崎県連第2回総務委員会	R6. 3. 12	長崎 坂本屋	出席1名
長崎県連第2回理事会	R6. 3. 25	サンプリエール	出席2名